

国際化推進事業

1 国際交流員による国際交流事業の実施

令和6年8月から、総務省、外務省、文部科学省及び一般財団法人自治体国際化協会の協力の下に実施する語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）による国際交流員を配置しました。

（1）国際交流員の紹介

委嘱期間	国際交流員名	出身国・地域
令和6年8月5日～	ウォールガー・ダニエル	英国 サウサンプトン

（2）派遣事業

地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るため、国際交流員を市の関係機関が実施する国際理解・交流事業に派遣しました。

実施状況

派遣先	件数	内容等
馬木公民館	1件	外国文化理解

（3）対話事業

国際交流員及び多文化共生講座講師（外国人）が市民と自由なトピックで対話する「Have a Chat!」を対面及びオンラインで開催しました。

実施状況

区分	会場	開催日・回数	参加人数
対面	国際会議場研修室	毎月1回、計12回 (令和6年4月～令和7年3月)	104人
オンライン	—	毎月1回、計12回 (令和6年4月～令和7年3月)	50人

2 情報紙の発行

広島市在住外国人の生活に役立てるため、広島市の広報紙「ひろしま市民と市政」の記事や生活情報を掲載した広島市多言語ニューズレター「Hiroshima NOW」を毎月1回発行し、配布するとともに、国際市民交流課ホームページに掲載しました。



情報紙「Hiroshima NOW」

- ・ Hiroshima NOW (A4 判、やさしい日本語、英語、スペイン語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語) 月 1 回発行
- ・ 配布場所：広島国際会議場 3 階 国際市民交流課、広島市内各区役所、関係機関、市内の日本語教室など
- ・ 「Hiroshima NOW」やさしい日本語版
(URL) https://h-ircd.jp/hiroshima_now

3 国際交流・協力団体との連携

広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、公益財団法人ひろしま国際センター等関係機関との連絡会議や地域国際化協会の研修会等に参加しました。

(1) 中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会

開催日 令和 6 年 12 月 5 日 (木) ~ 6 日 (金)
場 所 愛媛県国際交流協会 (松山市)
内 容 各団体の概要報告、意見交換、研修会
出席人数 2 人

(2) 二国間団体

本財団の理事長が理事を務めるとともに、二国間団体が行う交流事業等に協力しています。

理事を務める団体	広島インドネシア協会、広島オーストリア協会、広島カナダ協会、 広島県日韓親善協会、広島シンガポール協会、広島日米協会
その他の団体	広島日英協会、広島日仏協会、広島日伯協会、広島ベトナム協会

4 通訳ボランティアの研修・派遣事業

外国人市民の増加に伴い、区役所、学校等での相談等で、母国語による通訳ボランティアを派遣する必要性が高まっています。

このため、通訳ボランティアを対象にした研修会を開催するとともに、学校や行政機関からの依頼を受け通訳ボランティアを派遣し、外国人市民の支援を行っています。

(1) 通訳ボランティア研修会

開催日 令和 7 年 2 月 1 日 (土)
対 象 通訳ボランティア登録者
参加人数 15 人
内 容 通訳としての心構え・倫理研修、語学研修 (英語)

(2) 通訳ボランティアの派遣

派遣先	件数	言語	内容
幼稚園 保育園	9 件	英語 6 件 6 人 中国語 3 件 3 人	個人懇談会
小学校	17 件	英語 3 件 3 人 スペイン語 3 件 3 人 中国語 4 件 4 人 ネパール語 1 件 1 人 ベトナム語 2 件 2 人 ポルトガル語 7 件 7 人 (うち 3 件 3 人はスペイン語と重複)	入学説明会、個人懇談会ほか
中学校	5 件	英語 2 件 2 人 中国語 3 件 3 人	個人懇談会ほか
行政機関等	16 件	英語 8 件 29 人 スペイン語 1 件 1 人 中国語 6 件 7 人 ベトナム語 1 件 2 人	平和記念式典、育児相談ほか
計	47 件	47 件 70 人 (一部重複あり)	

(3) 登録状況

登録人数 計 132 人

令和 7 年 3 月 31 日現在

英語	中国語	スペイン語	韓国・朝鮮語	ベトナム語	フランス語	ドイツ語	ロシア語	その他の言語※
90 人	22 人	9 人	6 人	5 人	4 人	4 人	3 人	11 人
58.4%	14.3%	5.8%	3.9%	3.2%	2.6%	2.6%	1.9%	7.3%
計 154 人 (重複登録あり)								

※ネパール語 2 人、タイ語 2 人、ポルトガル語 2 人、イタリア語 1 人、インドネシア語 1 人、クメール語 1 人、フィリピン語 1 人、モンゴル語 1 人

5 外国人市民の総合相談窓口事業

日本語で円滑にコミュニケーションをとることができない外国人市民等に対して、平成 21 年度から多言語（スペイン語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、フィリピン語）で対応できる相談窓口を開設し、窓口や電話での相談、生活関連情報の提供、行政機関等への同行通訳、電話による通訳などを行っています。また、総合相談窓口において広島出入国在留管理局職員による在留資格等に関する専門相談を月 1 回（第 2 金曜日）実施しています。

令和3年度からは、広島広域都市圏連携事業として、相談の対象を安芸郡4町（府中町、海田町、熊野町、坂町）に拡大し、「広島市・安芸郡外国人相談窓口」として4町と共同運営しています。

また、ウェブサイトを活用して8言語（やさしい日本語、英語、スペイン語、中国語、ハングル、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語）で生活関連情報の発信を継続して行っています。

さらに、本市へ転入してきたウクライナからの避難者に対し、各種行政手続支援や生活相談等を受ける際、ロシア語の通訳者を手配・派遣しました。

（１）開設場所及び日時

開設場所 広島国際会議場3階 国際市民交流課内

開設日時 月曜日から金曜日の午前9時から午後4時まで

※ 祝日、年末年始、8月6日及び広島国際会議場の休館等により臨時に相談窓口を閉室する場合は除きます。

※ 広島出入国在留管理局の出張相談は、第2金曜日の午後1時30分から午後4時まで行っています。（事前予約制）

対応言語 スペイン語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、フィリピン語

※ フィリピン語は金曜日と第1と第3水曜日

【区役所等へ出張相談】

① 安芸区役所（区政調整課）

第2水曜日（ポルトガル語）及び第3木曜日（スペイン語）

午前10時15分から午後4時まで

② 基町管理事務所

第2火曜日（中国語）

午前10時15分から午後4時まで

（２）対応状況

● 広島国際会議場

開所日数	延べ対応件数	主な相談内容
243日	981件 〔相談・通訳 851件 翻訳 130件〕	福祉サービス ----- 178件(21%) 社会保険・年金 ----- 107件(13%) 教育 ----- 96件(11%) 入国・在留 ----- 95件(11%) 医療（手続関係） ----- 68件(8%)

● 区役所等へ出張相談

① 安芸区役所（区政調整課）

ポルトガル語 開所日数 12日／相談件数 23件

スペイン語 開所日数 12 日／相談件数 0 件

② 基町管理事務所

中国語 開所日数 11 日／相談件数 14 件

6 外国人市民の日本語能力向上支援事業

外国人市民の増加や定住化が進む中、外国人市民が生活に必要な日本語能力を身に付けられるよう、日本語教育施策の重要性が高まっています。

令和元年度、広島市は実情に即した日本語教育施策の推進とその体制づくりのため、実態や課題を調査し、推進計画を策定しました。これに基づき、広島平和文化センターでは令和 2 年度から、日本語教室開催等の具体的な施策を実施しています。

（１）日本語教育コーディネーターの配置

令和 6 年 4 月に新たに日本語教育地域コーディネーター 2 名を配置し、日本語教育総括コーディネーター 1 名と合わせた 3 名体制としました。

日本語教育に関する専門知識及び指導経験を生かして、広島平和文化センターが主催する日本語教育関連の講座の運営、地域日本語教室への助言・支援、日本語教育に関わる大学や専門学校等との連携・協力、企業での日本語教育の普及促進等を行っています。

（２）入門レベルの日本語講座の開催

① 春期講座・秋期講座

外国人市民を対象に、ひらがな・カタカナ、挨拶や基礎的な会話などを習得する「入門レベル日本語教室」を春と秋の 2 期実施しました。

学習内容を定着させるとともに、広島について日本人市民と共通の話題を持つことを目的として、2 回のアクティビティ（書道体験、茶道体験）も取り入れました。

開催回数 春期：22 回

秋期：22 回

会 場 広島国際会議場 3 階研修室

受講者数 24 人

② ウクライナ避難民に対する少人数日本語講座

本市に転入したウクライナ避難民に対し、生活支援の一環として、集団の日本語教室に加え、日本語の個別指導を実施しました。

実施場所 広島国際会議場 3 階研修室

受講人数 1 世帯 1 人

（３）日本語教育関連事業

① 「やさしい日本語」連続講座

難解な言葉を簡単な言葉に言い換えて話す、一文の情報量を少なくする等を意識した「やさしい



やさしい日本語連続講座

日本語」を使って、外国人市民とコミュニケーションを取るための講座を夏と冬の２期開催しました。「やさしい日本語」の概要や用法を知るだけでなく、実際に外国人と「やさしい日本語」を使ってコミュニケーションを取りながら地域の課題や防災について学ぶ内容としています。

開催概要

	夏 期	冬 期
開 催 日	第 1 回 8 月 25 日 (日) 第 2 回 9 月 1 日 (日) 第 3 回 9 月 8 日 (日)	第 1 回 1 月 24 日 (金) 第 2 回 1 月 31 日 (金) 第 3 回 2 月 7 日 (金)
場 所	広島国際会議場 3 階研修室	
受講人数	第 1 回：日本人 13 名、外国人 1 名 第 2 回：日本人 12 名、外国人 12 名 第 3 回：日本人 11 名、外国人 6 名	第 1 回：日本人 25 名 第 2 回：日本人 21 名、外国人 25 名 第 3 回：日本人 18 名、外国人 26 名
講師・内容	・ひろしま国際センター 犬飼康弘氏（「やさしい日本語」とは何か、その使い方） ・日本語教育コーディネーター、広島市環境局職員（地域のルール：ゴミ出しを題材とした外国人と日本人による「やさしい日本語」の練習） ・広島大学大学院 小口悠紀子氏、道法愛氏（防災について共に考えるワークショップ）	

② 日本文化体験講座

日本人市民との交流や日本語学習のきっかけづくりを目的として、日本文化を紹介するイベントを開催しました。

開 催 日 令和 6 年 8 月 24 日 (土)
講 師 染織家 ^{かたしまらん} 片島蘭氏
場 所 ^{たけや} 竹屋公民館 実習室
受講人数 18 人
内 容 アイスブレイク（外国人住民は日本語で、日本人住民は隣席の外国人の住民の母語で行う自己紹介）、
バンダナの藍染め



藍染の作品を披露

③ 外国人による多文化共生講座講師養成研修

公民館等で開催される「国際理解講座」の講師として活動できるよう、外国人市民を対象に日本語によるプレゼンテーション能力向上のための研修会を実施しました。

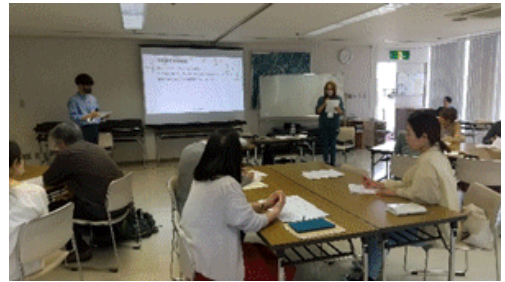
開 催 日 令和 6 年 6 月 2 日 (日)、6 月 16 日 (日)、6 月 30 日 (日)
講 師 ひろしまグローバルプラットフォーム 「ソトカラ」代表 ^{はまなが まき} 濱長真紀氏
場 所 広島国際会議場 3 階研修室
受講人数 外国人市民 6 人（登録 5 人）

（４）日本語ボランティア養成講座の開催

受講者のニーズに合った講座を提供するため、３コースに分けて実施しました。

「Ⅰ」は日本語ボランティアの経験がない人が対象で、より幅広い層の市民に日本語ボランティアに関心を持ってもらい、ボランティアのすそ野を広げることを目指しました。

「Ⅱ」は、日本語ボランティア歴 1～2 年の方等、「Ⅲ」は日本語ボランティア歴 3 年以上の方等が対象で、外国人市民に日本語を教える際に必要となる日本語の文法等を研修しました。



日本語ボランティア養成講座

また、講座受講後に地域で日本語ボランティア活動を行う際、心理的ハードルを下げて活動が活性化するように、これら 3 クラスの受講者が「入門レベル日本語教室」にサポーターとして参加する機会を設けました。

① 日本語ボランティア養成講座Ⅰ

開催回数 5 回（令和 6 年 9 月 27 日～10 月 25 日の金曜日）

場 所 広島国際会議場 3 階研修室

講 師 広島 YMCA 専門学校 言語コミュニケーション科専任講師

受講人数 23 人

② 日本語ボランティア養成講座Ⅱ

開催回数 7 回（令和 6 年 5 月 16 日～6 月 27 日の木曜日）

場 所 広島国際会議場 3 階研修室

講 師 広島 YMCA 専門学校 言語コミュニケーション科専任講師

受講人数 21 人

③ 日本語ボランティア養成講座Ⅲ

開催回数 7 回（令和 6 年 5 月 13 日～6 月 24 日の月曜日）

場 所 広島国際会議場 3 階研修室

講 師 広島 YMCA 専門学校 言語コミュニケーション科専任講師

受講人数 11 人

（５）地域の日本語教室立ち上げ時の支援

日本語ボランティア養成講座修了者等が新たに日本語教室を立ち上げる際に、ノウハウや必要な教材等を提供しています。令和 6 年 5 月に日本語ボランティア養成講座修了生が市内公民館で地域日本語教室を立ち上げる際の相談及び調整補助を行いました。

（６）広島市日本語教室ネットワーク会議の開催

ボランティア日本語教室の活性化を図り、互いに連携協力できる関係づくりを進めるため、ボランティア日本語教室が自由に意見・情報交換できる場を提供しました。

開催概要

	第 1 回	第 2 回
開催日	令和 6 年 6 月 23 日（日） 14:00～16:00	令和 7 年 2 月 4 日（火） 14:00～15:30
場 所	広島国際会議場 3 階研修室	広島国際会議場 3 階研修室
内 容	日本語ボランティアスキルアップ講座「学習者の誤用から考える日本語文法」	当センターからの日本語教育に関する情報提供、参加教室同士の情報交換
参加人数	51 人	25 人

7 外国人市民のための生活ガイドブックの作成

外国人にも暮らしやすいまちづくりを推進するため、外国人市民向けに日常生活に必要な行政サービスや生活関連情報をまとめた「外国人市民のための生活ガイドブック」を 8 言語（やさしい日本語、英語、中国語、ハングル、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語）で作成（時点修正）し、広島市及び本財団のホームページで公開しました。

また、二次元コードを端末機器等で読み取ることによって外国人市民のための生活情報サイトに繋がり、手軽に情報を入手することができるリーフレット版

「外国人市民のための生活ガイドブック」を 8 言語（やさしい日本語、英語、中国語、ハングル、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語）で作成しました。同リーフレットは、広島市関係機関や広島国際会議場 3 階国際市民交流課でも配布しています。



外国人市民のための生活ガイドブック
（リーフレット版）

8 災害時の外国人市民支援に係る研修の実施

（1）外国人市民のための防災研修

外国人市民を対象に、日本の災害とはどのようなものか認識してもらい、適切な避難行動につなげてもらうよう防災意識の向上を図るための研修を 2 回実施しました。

開催概要

	第 1 回	第 2 回
開催日	令和 6 年 9 月 29 日（日）	令和 7 年 3 月 2 日（日）
会 場	広島市留学生会館	可部公民館
講 師	広島市災害予防課職員	安佐北区役所市民部 地域おこし推進課職員
参加人数	25 人	11 人

（２）広島市災害通訳等ボランティア研修

広島市が運営する災害通訳等ボランティア等を対象に、災害時における対応を身に付け、通訳・翻訳のスキル向上を図るための研修を実施しました。

開 催 日 令和 7 年 2 月 8 日（土）

会 場 広島国際会議場 3 階研修室

内 容 災害時の外国人支援概要、語学研修（英語）

参加人数 14 人